

設立準備委員総会 議事録

2004/03/07

出席者： 50音順 石丸 泉 市川 井手 内海 大塚
敬称略 加藤孝 加藤祐子 片桐 斉藤 左海 白木
竹居田 丹治 納見 平山 広瀬 本多
村上 茂垣 吉田 以上21名

代理人保有議決数 石丸 1 泉 1 井手 1 斉藤 3 左海 1

※以上 有効議決数 27 (議長議決権 〇とする)

(お詫び 当日有効議決数 29で誤計算 申し訳ありませんでした。)

内容 記

1, 自己紹介

2, 議長選出 当総会世話人 広瀬 選出 拍手にて承認

3, 議案説明 設立準備委員総会 資料に依る

- ① 石丸・相澤案 (提出期限外の為) 案件採用 可否採決
賛成 17 反対 10 「 可決 」

4, 各案提出者 説明 (配付資料に依る)

- a, 加藤案 ; 上部組織を作り 各走行会を実施する下部組織をぶら下げる。
上部組織は事務局と企画担当を置きそれに各役割を分担する。
理事を置く この方達は走行会にタッチしない、走行会は各下部組織
が実施する組織としたい。
組織のスタートは2005年の初頭とし登録費払い込み業務等は各地
域に一本化する、その後本部へ提出する形にしたい、その時必要な経費
はその地区で取り、その内容は各地区統一する必要はなく、各地区の裁
量に任せることとする。
地域クラブは各地区1クラブとする必要はなくいくつ有っても良くて、
お互いに切磋琢磨されていけばいいと思います。

- b, 井手・本多案 ; 目的はブルベを円滑に運営し発展させる事である。

総会を設定し、総会を最高議決機関とする また、会員は議決権を持
ち総会の下に執行機関として幹事会を置く、執行機関の役割は会員登録、
広報、海外連絡窓口等の業務を分担する。

補足として、ブルベ主管者の資格を設定しない、理由は以下とする。

- 1, 各地域でブルベを主管してもランドヌールジャポンの運営に参加した
くない主管者がいる、資格を設定しても意味がない。
- 2, 熱意があってブルベを広げたい人ならば資格は必要ない。
- 3, 走行距離等を条件として付けると 特定の人だけがはずれてしまう。
ランドヌールジャポンの組織下において全て運営していく、特定の業務
を組織外の機関に事務作業を依頼する事はしない、だから色々な意味で
会員に対して資格は設定しない。
幹事会のメンバーについて 地域ブルベの主管者等に限定しないか、理
由は以下とする。
 - 1, 遠方の方で運営に参画することが物理的に不可能な方もみえる。
 - 2, 地域で毎年開催するとは限らない。
 - 3, 逆に個人で主管はしないけれども、運営に参画したい人もいる。
ブロック化には反対します、
 - 1, 大王の会等で主催したい場合があり、広域に会員がいる為、ブロック
化には反対します。
 - 2, 総会に推薦する役員は決めておきたい、役員としてこのグループから

選出していく様にして欲しい。

c、齊藤案：今日のこの会議は 公的な物とする、この会議で決定された物は今後の基盤として有効な物である。

- ② 上記 項目について 可否採決
賛成 16 反対 11 「 可決 」
スターバイク ジャパンのあり方について
ランドヌールジャパンとスターバイクとの関係を明確にする必要がある。
総会資料により、問題点を明確にしていく

d、相澤案：地域クラブという考えには反対します。

ランドヌールジャパンは日本唯一のブルベを主催するクラブである、
ルートN PBPブルベに於いてシンプルで判りやすい組織として、統一性を出す。

会の目的は ブルベ全般を行う事とする。

ランドヌールジャパン グッズの作成、完走者への認定書の発行、ナショナルブルベの一元管理を大前提とする。

事務局の業務として、日中 電話に対応する必要がありその条件を満たしている者が担当すべきである。

事務局業務について 問い合わせ窓口 会員登録 運営記録管理が考えられる。 運営グループの資格 (400k以上の認定者)とする。

e、石丸案：ニューサイクル編集長よりブルベを紹介され1999年スターバイクジャパンとして視察に行ってもらった時点より活動が始まった。

当初 JCAに協力を依頼したが協力が得られなかったが出来るだけ公的なものにしたかった。

2005年より組織化を進め組織として活動していく。

基本的に相澤案と同等であるが相違点は以下である。

1、会の名称は「ブルベジャポン2007」の様に期間限定なものとする。

2、幹事会、運営グループ、事務局というシンプルなものになるように考えている。

3、事務局は組織の中での事務処理という形で設定したい。

4、事務局を持ち回り性という形でもいいと思います。

以上 各案提出者により決定必須項目を策定し採決する。

左海案：各案の内 似ている部分をまとめ、3年後でもいいからしっかりした組織を作っていく。

会の名称、会の活動内容、組織と会則を作る委員会を組織する。

新たに取り決めする委員会を作りそこで決定していく等々。

休憩 実施

※ 休憩時間を利用し各案提出者間で議決事項調整実施

議事再開

5、各案採決

- ③ 左海案を緊急動議する
賛成 1 反対 26 「 否決 」

- ④ 会の目的「ブルベ全般を日本に普及し ブルベランドヌールを行っていく」

賛成 27 反対 0 「可決」

⑤ 組織構造の決定 (齊藤案の内)

1案 賛成 17 反対 10 「可決」

2案 賛成 2 反対 25 「否決」

3案 賛成 6 反対 21 「否決」

4案 賛成 0 反対 27 「否決」

5案 賛成 2 反対 25 「否決」

※可決案 1案は設立準備委員総会資料 齊藤案 P16 参照

⑥ 会の名称 「ランドヌール・ジャポン」

賛成 24 反対 3 「可決」

「日本サイクリング・ブルベ・ランドヌール連合協会」

賛成 3 反対 24 「否決」

⑦ 会の位置付け 本会を設立総会とする。

賛成 24 反対 3 「可決」

9月総会を年次総会とする

賛成 24 反対 3 「可決」

⑧ 幹事会を置き運営する

賛成 27 反対 0 「可決」

⑨ 幹事会から会長を決定する

賛成 24 反対 3 「可決」

※本件 その後協議により無効 ⑫号採決へ移行

⑩ 幹事会が事務を運営する。

賛成 25 反対 2 「可決」

⑪ 幹事会には地域ブルベ主管代表者が入る。

賛成 20 反対 7 「可決」

⑫ 会長を決定し会長が幹事を決定する。

賛成 24 反対 3 「可決」

⑬ 会長を「加藤 孝」とする

賛成 24 反対 3 「可決」

以上 文責 大塚